

平成22年度一般会計当初予算説明資料

8 款 土木費

5 項 都市計画費

景観まちづくり課 (内線: 7366)

1 目 都市計画総務費

(単位: 千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取駅北口広場再生事業	3,674	270	3,404				3,674	
トータルコスト	4,481千円 (前年度 1,927千円) [正職員: 0.1人]							
主な業務内容	関係機関との調整、都市計画図作成委託							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

鳥取駅北口広場の再整備と当初整備から30周年を記念するイベントを開催するとともに、都市計画変更を行うために必要な図書を作成する。

2 主な事業内容

(1) 都市と交通フェスタ (仮称) の実施概要 (想定)

- 開催日時 平成22年11月頃 (休日1日間)
- 開催場所 JR鳥取駅北口広場
- 参加者 駅利用者、一般県民
- 実施体制 (主催) フェスタ実行委員会 (共催メンバーで構成)
(共催) 鳥取県、鳥取市、鳥取商工会議所、鳥取市中心市街地活性化協議会、JR西日本、鳥取県バス協会、鳥取県ハイヤータクシー協会

○実施内容

- ・30周年記念と再整備をお祝いする式典
- ・駅高架30周年記念トークバトル ～都市改造の功罪と未来の都市像～
- ・昔の乗り物大集合 (かご、人力車、大八車)
- ・まちづくりと公共交通クイズラリー
- ・鳥取駅周辺の変遷写真パネル展示

(2) 都市計画変更図書作成

交通広場、バスターミナル、風紋広場等の都市計画変更を行うための法定図書を作成する。

3 これまでの取組状況、改善点

- 平成20年度から鳥取市と協働し検討委員会をはじめワークショップ、社会実験、アンケート調査等の多様な住民参加手法を取り入れて、利用者や市民、関係機関との合意形成を図りながら整備計画の策定に取り組み、平成21年1月に基本計画策定、平成21年9月に整備計画を策定した。
- 駅前広場は交通結節点のみならず観光、交流、休息等さまざまな機能を有しており、公共交通の利用促進や中心市街地の活性化に向けた機能改善やイベント等の仕掛けが必要であり、集客型イベントを開催し、脱自動車のライフスタイルや駅前広場の新たな利用方法を提案、情報発信していく。